

2003年3月 日経MJ  
マ・メール、物流効率化～通関 配送、検品など委託  
(弊社物流 コンペティションサービス提供)

中堅の子供服輸入会社、マ・メール(大阪市、福家達二社長)は物流業務を丸全昭和運輸に委託する。倉庫作業に限らず検品などの作業も委託し、物流関連業務を効率化する。マ・メールの2002年7月期の売上高は12億7千万円。7万円以上の子供用ドレスなど百貨店で販売する高級品で伸びており、2004年7月期には25億円売上高を目指している。このため飛躍的に物流量が増えることを見込み外部に委託することにした。ほとんどが輸入品のため通関業務から店舗配送までの業務を委託できる業務を募り、このほどコンペを実施して丸全昭和運輸に決定した。売上高に占める物流コストの割合を現在の9%から4%程度に下げることが目標。これによりマ・メールの社員は仕入れの数量の決定や商品企画などに専念できる。また直営店を増やす計画で、店舗運営にも人員を充てることできるという。